



ROTARY CLUB OF KYOTO-HIGASHIYAMA
DISTRICT 2650

第 11 回 理事・役員会アジェンダー

2025 年 5 月 13 日(火) 例会終了後
ウェスティン都ホテル
東館 4F「コクーン」

議 案

1. 春のお出かけ例会に関する件（審議）
2. 京都マラソンに関する件（審議）
3. 新入会員歓迎会に関する件（審議）
4. ヤレヤレ例会に関する件（審議）
5. 6 月プログラムに関する件（審議）
6. 後期会長会に関する件（報告）
7. その他
8. 次回 理事・役員会開催日時決定に関する件

以 上

MEMO

第 1 0 回 議事録		理事・役員会	
日時：2025 年 4 月 8(火) 13:45～14:15		場所：ウェスティン都ホテル京都「コクーン」	
議長 渡邊 恭章		議事録作成者 副幹事 村岡 正浩	
出欠			
【理事・役員】			
(出) 渡邊 恭章	(出) 安澤 英治	(出) 岡武 和暁	(出) 坂田 均
(出) 上村 承生	(出) 川勝 裕之	(欠) 橋本 幸司	(出) 澤田 敦子
(出) 小森 直之	(出) 井上 正博	(欠) 中塚 浩	
【副幹事、副 S A A、副会計】			
(出) 中村 吉晴	(出) 山田 幸一郎	(出) 村岡 正浩	(欠) 川上 祐司
(出) 福留 幸一	(出) 布施 栄一	(出) 道端 悠馬	(出) 竹之内 米貴
【講師・オブザーバー・ゲスト】 高橋青少年奉仕委員長			
議 案			
1. 青少年奉仕委員会院内学級に関する件		7. 米山奨学生に関する件	
2. 京都マラソンに関する件		8. 次年度3点セットに関する件	
3. 春のおでかけ家族例会に関する件		9. 次年度予算案に関する件	
4. 姉妹クラブ提携 50 周年記念例会に関する件		10. 5月プログラムに関する件	
5. 指名委員会報告に関する件		11. その他	
6. 長谷会員の委員会配属に関する件		12. 次回理事・役員会開催日時に関する件	
議 案	経 過 ・ 内 容		結 論
1	2月5日に府立医科大学病院の院内学級に工作キットなどを寄贈		承認
2	決算書未提出のため次回へ		継続
3	決算書未提出のため次回へ		継続
4	決算書の一部を修正 金沢南 RC へのお祝い金は、慶弔費より支出、残りの不足金については、予備費より支出		承認
5	第60代会長に永井会員を選出し内定したと報告 それに伴い、60周年準備委員会を本日付けで実行委員会に格上げ 委員長坂田会員、副委員長布施会員とする		承認
6	年度残り少ないので親睦委員会にのみ配属		承認
7	4月から受け入れ。4月12日の地区のオリエンテーション後、来訪日 などを調整		承認
8	委員会構成表に60周年実行委員会の追加が必要では？		承認
9	特に異議なく		承認
10	未定部分は、新入会員の入会日が決まり次第決定する。 未定の部分は「新入会員スピーチ」と「危機管理フォーラム」とする		承認
11	・会員選考委員会より今中氏との面談が終わり特に問題なしと報告。 理事会としては再承認。今年度内の入会に向けて迅速に対応する。 ・4月22日の次年度委員長会議・引継ぎ協議会は、円卓で実施予定。		承認
12	5月13日(火)例会終了後		承認
添付資料)			
・第 10 回理事・役員会アジェンダ・第 9 回議事録・臨時理事役員会議事録・「院内学級」決算書・ ・「姉妹クラブ提携 50 周年記念例会」決算書・次年度理事役員委員会構成表・次年度年間予定表 ・次年度情報集会編成表・次年度予算案・5月プログラムお知らせ・次年度委員長会議・引継協議会案内			

◎本原稿は必ず事務局に提出して下さい。

京都東山ロータリークラブ
第11回 理事会御中

作成者:親睦委員会委員長 安倍秀風

第回理事会 承認

(事業収支報告書) (単位:円)

項目	本年度予算額	本年度決算額	備考
収入の部			
親睦委員会費 (本会計より)		450,660	
例会費		258,500	
会員会費		465,000	
収入合計		1,174,160	

事業名	春のおでかけ家族例会		
実施日	2025年3月9日(火)		
実施場所	ユニバーサルスタジオジャパン		
動員数	会員 32名	(IAC) 10 名	合計 64名
	一般 11名	(中高生)14名	
結果報告			

項目	本年度予算額	本年度決算額	備考
支出の部			
入場料・料理		798,400	
バス代		375,760	
支出合計		1,174,160	
差引過不足金			
過不足金の合計処理			

事業報告書・決算書 事業名 「京都マラソン」

京都東山ロータリークラブ
第11回 理事会御中

作成者:京都マラソン委員会委員長中西敏之

年 月 日
第 回理事会にて予算案承認済

(事業収支報告書) (単位:円)

項目	予 算 額	決 算 額	備考
<収入の部>			
例会費 (本会計より)		249,100	4,700x53
京都マラソン委員会費		135,920	
収入合計		385,020	

事業名	京都マラソン		
実施日	2025年2月16日(日)		
実施場所	岡崎周辺ゴール地点・八千代(慰労会)		
動員数	会員28名	事務局1名	合計59名
	インターアクター30名		
結果報告	心配された天気もなんとか雨が止み、暖かい中、多くのランナーに喜んでいただける活動が出来ました。インターアクター達の活躍も頼もしい限りでした。当日は、KBS京都テレビの生番組のインタビューも受け、広報活動も出来たかと思います。この事業は、続けていく価値のある事業だと再認識しました。		

項目	予算額	決算額	備考
<支出の部>			
昼食・飲料代		18,144	
慰労会(食事)		255,000	5,000x51
慰労会(飲料)		61,876	
テント設営謝礼		50,000	公益社様
支出合計		385,020	
差引過不足金			
過不足金の合計処理			

事業計画書・予算書 事業名 「新入会員歓迎会」

京都東山ロータリークラブ

第11回 理事会御中

作成者:親睦活動・出席委員長 安倍秀風

事業計画予算額 円

＜現時点の残額 円＞

(事業収支予算書)

(単位:円)

項目	(前年度決算額)	本年度予算額	備考
<収入の部>			
親睦委員会費 (本会計より)		60,000	15,000円×4
会費(会員)		540,000	15,000円×36
収入合計		600,000	

事業名	新会員歓迎会		
実施日	2025年5月20日(火) 18:30～		
実施場所	南禅寺 八千代		
動員予定数	会員40名	奨学生 名	合計44名
	ゲスト 0名	事務局員 名	
事業目的	今年度に新しく仲間入りされた会員さんの歓迎会		

項目	(前年度決算額)	本年度予算額	備考
<支出の部>			
料理(飲物込)		600,000	15,000円×40人
支出合計		600,000	

事業計画書・予算書 事業名 「ヤレヤレ会」

京都東山ロータリークラブ

第11回 理事会御中

作成者:親睦委員会委員長 安倍秀風

事業計画予算額 円

<現時点の残額 円>

(事業収支予算書)

(単位:円)

項目	(前年度決算額)	本年度予算額	備考
<収入の部>			
親睦委員会費 (本会計より)		1,100,000	
例会費		258,500	4,700円×55
収入合計		1,358,500	

事業名	ヤレヤレ会		
実施日	2025年6月17日(火) 18:00～20:00		
実施場所	ウェスティン都ホテル京都 葵殿		
動員予定数	会員45名	奨学生0名	合計 48名
	ゲスト0名	事務局員など3名	
事業目的			

項目	(前年度決算額)	本年度予算額	備考
<支出の部>			
食事		1,056,000	22,000x48
飲み物		110,400	2,300x48
音響		50,000	
花束		33,000	事務局・ピアノ
バンケット		99,000	6名
予備費		10,100	
支出合計		1,358,500	



ROTARY CLUB OF KYOTO-HIGASHIYAMA
DISTRICT 2650

2025. 5.

6月プログラムのお知らせ

- | | |
|-----------|------------------------|
| 6月 3日 (火) | クラブデー
(例会後：クラブ協議会) |
| 6月10日 (火) | 新入会員スピーチ |
| 6月17日 (火) | ヤレヤレ例会 (時間変更・ビジター受付なし) |
| 6月24日 (火) | 退任挨拶＜会長・副会長・幹事＞ |

いつもお世話になりましてありがとうございます。6月プログラムにつきまして御案内させていただきます。

後期会長会議事録		会長 会長エレクト パスト会長
日時 2025(令 7)年 5 月 15 日(火) 14:10～15:20		場所
議長 岡武和暁		議事録作成者 上村承生
出席 川中丈嗣・松井信五・小森直之・吉田武雄・布施栄一 岡武和暁・坂田均・中村翠嵐・小坂文夫・本田修造 渡邊恭章・安澤英治		欠席 井上武雄・木村安輝
講師・オブザーバー・ゲスト 上村承生・永井智亮		
【議 案】 1. 60周年記念行事に関する件 2. その他		
議 件	経 過 ・ 内 容	結 論
1	周年記念事業は実行委員会と次期、次次期、次々次期の会長と でできるだけ早く相談するように。	承認
2	現在クラブのモラルが低下しているように見受けられるので 早急に立て直しに努力してほしい。	承認
添付資料		

京都東RC（第3320 回）・京都洛東RC（第●●回）・京都東山RC（第2690回） 合同例会進行表

公式訪問： ウェスティン都ホテル京都 「瑞穂の間」 4F
懇談会： 「コスモスホール」 3F

国際ロータリー第2650地区
ガバナー 小崎 学（こざき まなぶ）
ガバナー補佐 小川 秀明（おがわ ひであき）
幹事長 小滝 寛（こたき ひろし）

時間	項 目	内 容	担 当	京都東山
9:30 9:45	理事・役員集合 ガバナー到着	西館玄関ロビー お出迎え、記念写真 ※控室 竹の間(西館3F)へ案内	3クラブ（9名） 会長・副会長・幹事	安澤会長 井川副会長 山田幹事
10:00 11:00	<ガバナー一行 誘導> 【 懇談会 】 於：コスモスホール 京都東山RC 終了後	開会挨拶：会長 理事役員との懇談 ※歴代会長・地区委員 10：45集合 歴代会長・地区委員紹介	京都東山RC 歴代会長・地区役員	会長・幹事（誘導） ●●副幹事（写真） 安澤会長・井川副会長 山田幹事 ●●副幹事（誘導） 安澤会長
ガバナー一行 控室にて待機（コスモスホールのセッティング）				
11:15 12:15	<ガバナー一行 誘導> 【 懇談会 】 於：コスモスホール 京都東RC		京都東RC	
ガバナー一行 控室にて待機（12：27を目指して例会場へ誘導） ※控室から会場への誘導役は3クラブ会長				
12:20 12:27	【 例 会 】 於：瑞穂の間 ガバナー 例会場 入場	例会場着席（アナウンス） ※ガバナー入場予告（出迎えのレクチャー） ガバナー・随行者 入場 ※全員起立の上、拍手で出迎え	京都東山RC 3クラブ 会長先導	寄本SAA 安澤会長
例会 司会進行			京都東山RC	寄本SAA
12:30	開会点鐘 ロータリーソング 会長挨拶 幹事報告 ニコニコ箱	君が代／奉仕の理想（伴奏ピアノ 伊藤さん） (京都東山RC 会長挨拶の中でガバナー他来賓紹介) (来賓のみ読み上げ)	京都東山RC 京都東山RC 京都東山RC⇒京都東RC 週報記載 週報記載	安澤会長 ●●副SAA 安澤会長 寄本SAA 寄本SAA
食 事				
13:00 13:27 13:30	ガバナーアドレス お礼の言葉 閉会点鐘 ガバナー退場	国際ロータリー第2650地区2024-2025年度 地区ガバナー 様 ※P.C・プロジェクターは不要？ ガバナー・随行者 退場 ※全員起立の上、拍手で見送り	京都東山RC会長 (演台にてガバナー紹介) 京都洛東RC会長 京都東山RC会長 3クラブ 会長先導	安澤会長 ●●副幹事（カメラ） 会長
13:45 14:45	<ガバナー一行 誘導> 【 懇談会 】 於：コスモスホール 京都洛東RC		京都洛東RC	
14:50	ガバナー一行退場	理事・役員玄関まで見送り	3クラブ 会長・副会長・幹事	安澤会長・井川副会長 山田幹事

12:30～ 13:30	例会	コスモスホール (西館3F)	小川ガバナー補佐入場 渡邊会長 開会点鐘 ソング 渡邊会長 挨拶 安倍親睦・出席活動委員長 上村幹事 小川ガバナー補佐スピーチ 渡邊会長 渡邊会長 閉会点鐘 郡会報・記録委員長		(会長の案内で入場) ●●●● ガバナー補佐紹介 ビジター紹介 幹事報告 (出席報告) 委員会、その他報告関係、食事 スピーチ「●●●●●●●」 お礼の言葉 ガバナー補佐、会長の写真
		休憩	副幹事		クラブ協議会参加を促す。
13:40～ 13:55～ 15:00～ 15:10～ 15:17～ 15:20	クラブ協議会 委員会報告 総評 お礼の言葉並びに 閉会の挨拶	コスモスホール (西館3F)	安澤次年度会長 開会点鐘 安澤次年度会長 挨拶 小川ガバナー補佐 挨拶 小川ガバナー補佐より講評を頂きながら委員会報告 小川ガバナー補佐 井川次年度副会長 安澤次年度会長 閉会点鐘		山田次年度幹事が開始のアナウンス 司会進行は安澤次年度会長へ 委員会報告 ガバナー補佐退席 会長先頭に

※クラブ協議会の席配置：通常の例会の時と同様、円卓の型式で考えています。

60 周年実行委員会組織図

実行委員長 坂田 均

副実行委員長 布施栄一

60 周年会会長 永井智亮

事業内容	アドバイザー	委員長	副委員長	委員
記念事業	岡武和暁	中村吉晴	大倉英士 藤居一彦	
記念式典	吉田武雄	平野俊雄	村岡正浩 茂山忠三郎	
クラブ再生		福留幸一	山田幸一郎	
出席	松井信五	各年度出席委員長		
SAA	川中丈嗣	各年度 SAA		
親睦	中村翠嵐	各年度親睦委員長		
増強	小森直之	各年度増強委員長		
総務		中塚 浩	上村承生	

20,250,513

事業の概要（案）

1 記念事業案：

川端七条植樹、山科疎水沿植樹他

2 記念式典講師案：

尾身茂他

3 クラブ再生の目的：

① 過去の良き遺産の継承と未来創造

② 増強目標 70 名のクラブへ

以上